

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和 12 年度第 10 回)

開會期日 昭和 13 年 1 月 12 日 (水) 午後 5 時 ~ 7 時 30 分

出席者

會長 水谷 叔彦 理事 吉川 晴十 監事 西村小次郎
前會長 俵 國一 河村 颯
常務委員 田中清治 三島德七 鹽澤正一

協議事項

- 第 23 回通常總會開催準備に関する件
- 入退會者及び會員異動 (自 12 月 8 日至 1 月 11 日)

會員異動總計表 (入退會者は承認數)

	名譽會員	維持會員	贊助會員	正會員	准會員	計
新入會者				7	25	32
退會者				- 2	- 14	- 16
死亡者				- 1	- 1	- 2
現在會員	17	45	16	1,059	1,235	2,372
前月と比較	異動なし	左同	左同	+ 4	+ 10	+ 14

承認退會者氏名

正會員 高島正之 牧野馬若
准會員 菊地諄吾 不破義雄 中村晃二 稻田穆文 池内惣五郎
江口貞吉 高田良一 前田俊和 金井庄一 松井光太郎
植田勇二 荒瀬達也 戸倉政雄 横田清義

報告事項

- 昭和 12 年 12 月中收支報告
- 服部賞受領候補者推薦狀況
- 香村賞受領候補者推薦狀況
- 第 19 回講演大會の件
- 第 16 回研究部會開催準備の件
- 鐵鋼報國會より照會の件

以上

編輯委員會 (昭和 12 年第 10 回)

開會日時 昭和 12 年 12 月 22 日 (水) 午後 5 時 ~ 7 時 30 分

出席者

會長 水谷叔彦 理事 吉川晴十
委員 石原善雄 五百旗頭啓 田中清治 山田良之助
三島德七 鹽澤正一

協議事項

- 鐵と鋼 第 24 年 第 2 號 原稿選定の件
本號は來る 4 月開催の研究部會參考資料とする爲め

第 14 回研究部會第 7 回製鋼部會 平爐熱勘定 (福岡) 昭和 11 年 10 月
第 15 回研究部會第 8 回製鋼部會 " (東京) 昭和 12 年 4 月
以上を一括し特輯號として發行する事

内 容

論 說

I. 第 14 回研究部會第 7 回製鋼部會 (平爐熱勘定) 議事録

- 第 14 回研究部會第 7 回製鋼部會開催順序
- 委員名簿
- 參考資料
イ) 平爐熱勘定に就て 附發生爐の熱勘定 昭和製鋼所提出
ロ) 平爐の熱勘定計算法 川崎造船所製鋼工場提出
ハ) 各所報告一括表 鐵鋼協會編
- 討 議 速 記

II. 第 15 回研究部會第 8 回製鋼部會 (平爐熱勘定の續) 議事録

- 第 15 回研究部會第 8 回製鋼部會開催順序書
- 委員名簿
- 參考資料
イ) 平爐の熱勘定に就て (附豫備精鍊爐の熱勘定に就て) 昭和製鋼所提出
ロ) 各所報告一括表 鐵鋼協會編

抄録 雜錄 日本鐵鋼協會記事 商況 等從前通りとす
2. 鐵と鋼 第 24 年 第 1 號上掲抄録原稿選定 約 10 頁
3. 會誌編輯方に關する件
句讀點は「,」句切點は「。」を使用のこと。
數字の書方は從來「億」「萬」を挿入せるを廢し 12,345,678・910 の如くすること。

- 寄贈書籍 工業材料便覽 (金屬) 材料研究會發行
以上の紹介を會誌へ上掲すること。
- 第 19 回講演大會開催準備の件
- 鐵鋼要覽編纂に關する件

報 告 事 項

- 現在原稿 (論說) 8 通
 - 應募講演標題及び講演者
- 以上

編輯委員外遊及歸朝

廣瀬政治君 社用帶び昨年 12 月 18 日東京驛出發獨逸へ向はる
池田正二君 所用を帶び外遊中の處昨年 12 月 歸朝さる

新 入 會 者 氏 名 (自 12 月 8 日 至 1 月 11 日)

住 所 又 は 宛 先	勤務先又は職業	會員別	新入會者氏名	紹 介 者
品川區大井元芝町七六六 (高輪二六六)		正會員	東海電極製造株式會社 大三位工場	風 間 篤 次 郎 村 松 橋 太 郎
大阪府岸和田市岸城町	大阪府立堺職工學校々長	"	小 山 平 治君	"
赤坂區青山南町五ノ三七 (青山二二六〇)	日本製鋼所社長海軍中將	"	杉 ^{マサ} ^ノ 政 人君	水 谷 叔 彦 風 間 篤 三 郎 海 野 橋 太 郎 村 松 津 七 太 郎 梅 村 松 橋 太 郎
朝鮮咸鏡南道興南邑朝室社宅 (一區四三)	工學士 朝鮮窒素肥料株式會社製鐵部	"	土 田 庸 治 郎君	
大森區雪ヶ谷町一〇八九	工學士 日本特殊鋼管株式會社戸田工場	"	安 田 幾 久 男君	

岩手縣釜石市釜石製鐵所社宅	工學士 日本製鐵會社釜石製鐵所	〃	富 永 在 覺君	緒 藤 依 風	方 村 正 哲	一 之 郎
滿洲國新京科學院研究所	理博 工學士 同研究員	〃	田 丸 莞 爾君	間 篤 次	國 篤 次	新 宏
室蘭市茶津町同袍寮	工學士 日本製鋼所室蘭製作所	准會員	鍵 和 田 暢ノ男君	甲 藤 村	澤 村 宏	素 雄
大阪市住吉區松崎一、四七東亞園アパート	大阪鐵工所	〃	吉 田 豐君	澤 村 宏	中 村 素	西 村 秀 雄
荏原區中延町八九四(荏原五五二七)	芝浦マツダ工業會社特殊合金工具製作所	〃	志 村 寅 次郎君	中 村 素	西 村 秀 雄	高 島 正 之
京都市東山區泉涌寺山内町二五	工學士 中山製鋼所	〃	秋 田 俊君	西 村 秀 雄	高 島 正 之	數 內 周 三 郎
杉並區井荻三ノ三九	陸軍砲工學校員外學生	〃	高 島 正 知君	高 島 正 之	數 內 周 三 郎	大 澤 隆 三 已
大阪市陸軍造兵廠大阪工廠 鐵材製造所第二工場		〃	下 田 三 郎君	數 內 周 三 郎	大 澤 隆 三 已	井 上 克 已
大阪市陸軍造兵廠大阪工廠 鐵材製造所		〃	河 南 孝 夫君	〃	大 澤 隆 三 已	井 上 克 已
神戸市葺合區脇濱町 神戸製鋼所第一熔解工場		〃	長 野 英 明君	大 澤 隆 三 已	井 上 克 已	山 內 末 雄君
福岡市地行東町二七七	九大工, 冶, 學生	〃	伴 保 德君	井 上 克 已	山 內 末 雄君	江 頭 章 吾君
福岡縣粕屋郡箱崎町相保一四一八	〃	〃	林 田 寬君	〃	山 內 末 雄君	黑 川 常 夫君
福岡市住吉木下町八四五 今村長義方	〃	〃	永 江 賢 吉君	〃	山 內 末 雄君	戶 津 川 良 雄君
大阪市西淀川區佃町一一三〇 日本鐵工會社神崎工場	〃	〃	鳥 羽 清君	〃	山 內 末 雄君	島 村 公 平君
福岡縣粕屋郡多々良村名島字高又須原寅吉方	九大工, 冶, 學生	〃	堤 國 壽君	井 上 克 已	山 內 末 雄君	大 森 恒 長君
福岡市馬出山丸町九七九 齋木仁方	〃	〃	山 內 末 雄君	〃	山 內 末 雄君	中 原 敏 之君
福岡市西中州九一六	〃	〃	江 頭 章 吾君	〃	山 內 末 雄君	土 田 政 之君
福岡市春吉六月田町一〇三ノ三 迫田方	〃	〃	黑 川 常 夫君	〃	山 內 末 雄君	濱 野 實 男君
福岡市外箱崎町東阿多田二一三八 明石喜七方	〃	〃	戶 津 川 良 雄君	〃	山 內 末 雄君	遠 藤 國 彦君
福岡市馬出山丸町九七九 丸尾好幸方	九大, 工, 冶. 學生	〃	島 村 公 平君	〃	山 內 末 雄君	青 井 米 藏君
福岡市外箱崎新町二三四五 誠和寮内	〃	〃	大 森 恒 長君	〃	山 內 末 雄君	內 山 道 良君
福岡市春吉木下町八四五 今村長義方	〃	〃	中 原 敏 之君	〃	山 內 末 雄君	林 康 作
福岡市外箱崎町網屋山崎町 池田義勝方	〃	〃	土 田 政 之君	〃	山 內 末 雄君	吉 田 正 夫
神戸市葺合區脇濱町一ノ三一 神戸製鋼所製鐵部	熔解工場	〃	濱 野 實 男君	林 康 作	吉 田 正 夫	茂 又 弘 貞
名古屋市熱田區熱田東町丸山 大同電氣製鋼所内	工學士 熱田工場鑄造係	〃	遠 藤 國 彦君	吉 田 正 夫	茂 又 弘 貞	志 村 清 次 郎
蒲田區糞谷町四ノ一六二二 大華工具株式會社	〃	〃	青 井 米 藏君	茂 又 弘 貞	志 村 清 次 郎	
淀橋區西大久保一ノ四三九(四谷二七〇)	京大鐵冶金研究室研究員	〃	內 山 道 良君	志 村 清 次 郎		

時局應召者

准會員 山本都治君 相原辰雄君 原 茂樹君 飯島醇一君

改 名

准會員 南野 慶吉 舊 田中 慶吉

死 亡 者

本會正會員 茂木茂君 昨年11月8日 准會員 堀見東一君 昨年9月9日 逝去せらるる洵に痛惜の至りなり茲に謹んで申意を表す
